

2011年3月期 第2四半期決算
説明資料

2010年11月12日
株式会社CSK

目 次

業績サマリー	P2
第2四半期決算のポイント.....	P3
販売管理費、営業外損益、特別損益の内訳...	P5～ 6
計画対比.....	P7
セグメント別業績.....	P8～12
総資産・純資産の推移(連結).....	P13
キャッシュ・フロー	P14
有利子負債の残高・貸付債権の状況.....	P15
2011年3月期 通期業績の見通し.....	P16

<免責事項>

本資料は、業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、CSK及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されており、よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

業績サマリー



(単位: 億円)

	2009/9	2010/9	前年同期比	増減率
売上高	846	681	△164	△19.4%
売上総利益	269	161	△108	△40.3%
売上総利益率	31.9%	23.6%	△8.3%	-
販売管理費	274	139	△135	△49.3%
営業利益	△4	21	26	-
営業利益率	△0.6%	3.2%	3.8%	-
経常利益	△7	4	12	-
四半期純利益	△586	△78	508	-

(単位: 円)

	2009/9	2010/9	前年同期比
1株当たり四半期純利益	△730.37	△62.16	668.21
1株当たり純資産	△442.58	△304.99	137.59

第2四半期決算のポイント

■ 2011年3月期 第2四半期業績

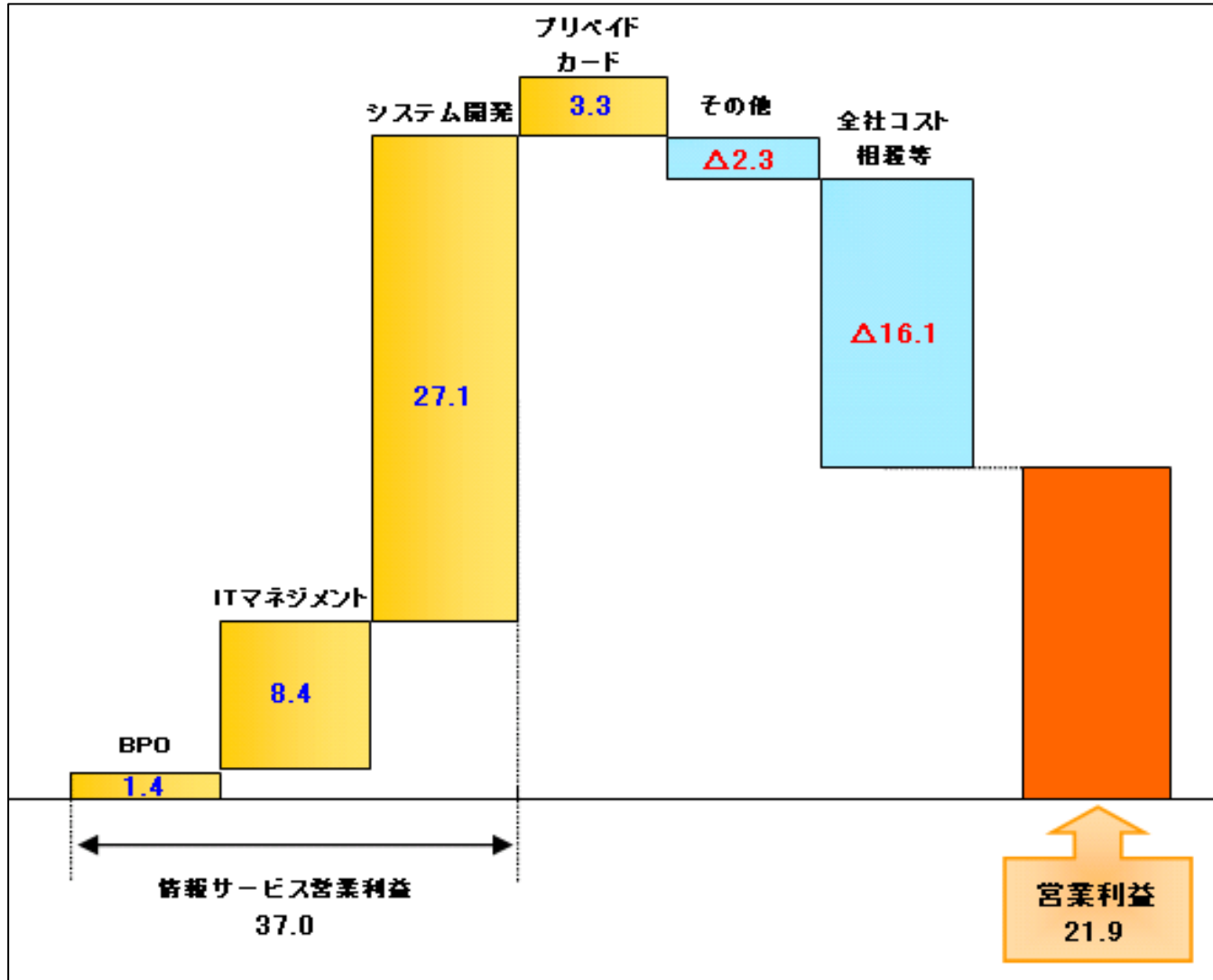
- ・ 売上高は、情報サービス事業への選択・集中の方針に基づく、事業再編（コスモ証券の譲渡等）及び景気の先行き不透明感を背景とした新規投資案件の先送りによる案件不足や、株式市況の低迷に伴う証券会社向けサービスの減少により、減収。
- ・ 営業利益は、前期より取り組んだコスト構造の見直し、金融サービス事業からの撤退等により、黒字転換。

■ 情報サービス

- ・ 売上高は、景気の先行きの不透明感を背景とした新規投資や既存案件の先送りや縮小、機器販売の減少、株式市況の低迷に伴う証券会社向けサービスの減少により減収。ただし、第2四半期は、第1四半期に比べ受注高、売上高ともに増加、業績の改善進む。
- ・ 営業利益は、前期より取り組んだコスト構造の見直し等により、減収ながら、前年同期比で+10.2%を確保。営業利益率も前年同期比+0.9%向上。

■ 2010/9 営業利益のセグメント別内訳

(単位:億円)



販売管理費・営業外損益の内訳

(単位:億円)

販売管理費	2009/9	2010/9	前年同期比	備考
人件費	133.9	73.7	△60.1	証券事業撤退、早期退職優遇制度の実施による人員削減及び残業削減による減少
業務委託料	26.7	5.2	△21.5	主に証券事業からの撤退及びコスト構造の見直しによる減少
減価償却費	16.3	11.2	△5.0	事業撤退及び固定資産の減損に伴う減少
家賃	31.6	12.0	△19.6	オフィス統廃合及び賃料見直しによる減少
その他	65.9	36.7	△29.1	主な内容: 支払手数料、消耗品費等
販売管理費 計	274.6	139.0	△135.5	

営業外収益	2009/9	2010/9	前年同期比	備考
受取利息	0.2	0.5	0.3	—
受取配当金	1.6	0.3	△1.3	保有有価証券に係る配当金の減少
カード退蔵益	5.1	5.7	0.5	—
その他	5.4	4.4	△0.9	主な内容: 助成金、奨励金等
営業外収益 計	12.5	11.1	△1.4	

営業外費用	2009/9	2010/9	前年同期比	備考
支払利息	0.1	4.9	4.8	前年同期は金融サービス事業にかかる資金原価として計上
貸倒引当金繰入額	—	17.5	17.5	貸付債権に対する貸倒引当金の追加計上
退職給付費用	1.3	1.3	0.0	会計基準変更時差異の償却額
株式交付費	4.6	—	△4.6	前年同期: 株式発行に伴う費用
支払手数料	5.9	—	△5.9	前年同期: 借入金の長期化に伴う費用
その他	3.1	4.6	1.4	主な内容: 匿名組合投資損失、投資事業組合損失、証券代行手数料等
営業外費用 計	15.2	28.4	13.1	
営業外損益 Net	△2.7	△17.3	△14.5	

特別損益の内訳

(単位: 億円)

特別利益	2009/9	2010/9	前年同期比	備考
投資有価証券売却益	4.6	-	△4.6	前年同期: 保有有価証券の売却
貸倒引当金戻入額	-	0.5	0.5	貸倒引当金の戻入益
金融商品取引責任準備金戻入益	1.8	-	△1.8	前年同期: 金融商品取引法施行に伴う金融商品取引責任準備金の戻入益
その他	5.7	0.1	△5.5	前年同期: 事業譲渡益、税金戻入 等
特別利益 計	12.2	0.6	△11.5	
特別損失	2009/9	2010/9	前年同期比	備考
証券事業撤退損失	-	89.0	89.0	証券事業撤退に係る損失
不動産証券化事業撤退損失	559.4	-	△559.4	前年同期: 不動産証券化事業撤退に係る損失
その他	28.5	10.5	△18.0	主な内容: 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額、 早期退職優遇制度に係る特別退職金 等
特別損失 計	587.9	99.5	△488.4	
特別損益 Net	△575.7	△98.8	476.8	

計画対比

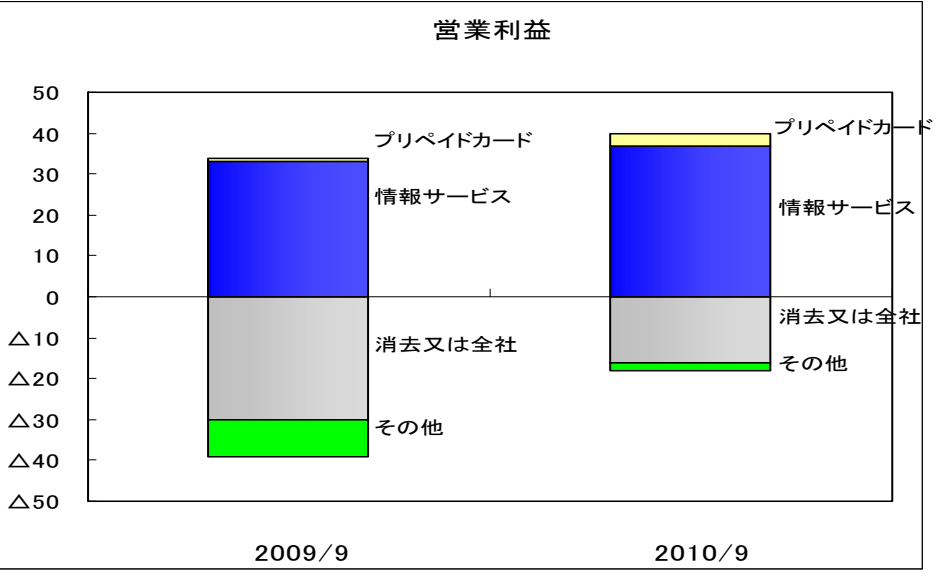
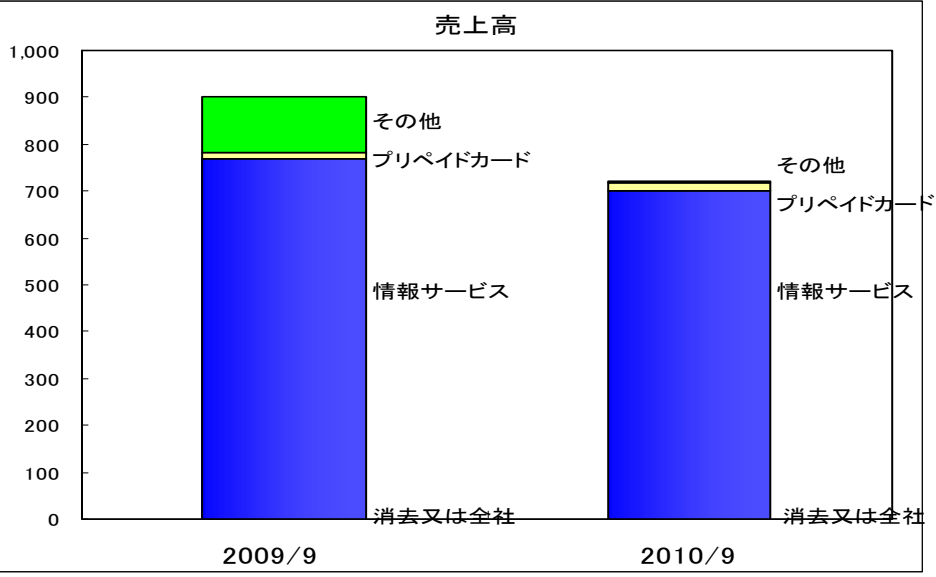
(単位: 億円)

	2010/4-9計画	2010/4-9実績	計画比	増減率
売上高	720	681	△38	△5.3%
営業利益	25	21	△3	△12.3%
営業利益率	3.5%	3.2%	△0.3%	-
経常利益	22	4	△17	△79.1%
四半期純利益	△68	△78	△10	-

セグメント別業績

(単位: 億円)

(単位: 億円)



		2009/9	2010/9	前年同期比	増減率
情報サービス					
売上高		769	701	△68	△8.9%
営業利益		33	37	3	10.2%
プリペイドカード					
売上高		14	17	3	24.6%
営業利益		1	3	2	149.2%
その他					
売上高		119	4	△115	△96.2%
営業利益		△9	△2	6	-
消去又は全社					
売上高		△58	△42	16	-
営業利益		△30	△16	14	-
合計					
売上高		846	681	△164	△19.4%
営業利益		△4	21	26	-

※当期より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」を適用しており、過年度の数値は、当該会計基準適用後のセグメントに組替えています。

※その他は、報告セグメントに含まれない「ベンチャーキャピタル事業、投資信託委託業等」であり、前期には証券事業を含んでいます。

■ 情報サービス

(単位: 億円)

		2009/9	2010/9	前年同期比	増減率
BPO	売上高	150	150	0	0.3%
	営業利益	△3	1	4	-
	営業利益率	△2.2%	0.9%	3.1%	-
ITマネジメント	売上高	177	151	△25	△14.5%
	営業利益	11	8	△3	△27.3%
	営業利益率	6.5%	5.6%	△1.0%	-
システム開発	売上高	442	399	△43	△9.8%
	営業利益	25	27	1	7.6%
	営業利益率	5.7%	6.8%	1.1%	-
情報サービス	売上高	769	701	△68	△8.9%
	営業利益	33	37	3	10.2%
	営業利益率	4.4%	5.3%	0.9%	-

情報サービス : 売上高 △8.9%、営業利益 +10.2%、営業利益率+0.9%

- ・一部の企業においては、業績改善のトレンドが見られるものの、経済見通しの不透明感から、顧客企業においてIT投資に係る新規案件の先送りや既存案件の発注内容見直し等により、減収。
- ・営業利益は、コスト構造の見直しや生産性の向上等により、+10.2%の増益と営業利益率+0.9%を確保。

BPO : 新規獲得及び既存案件の拡大により、不採算案件撤退の減収要因をカバー。
不採算案件撤退とコスト構造見直しにより、黒字転換。

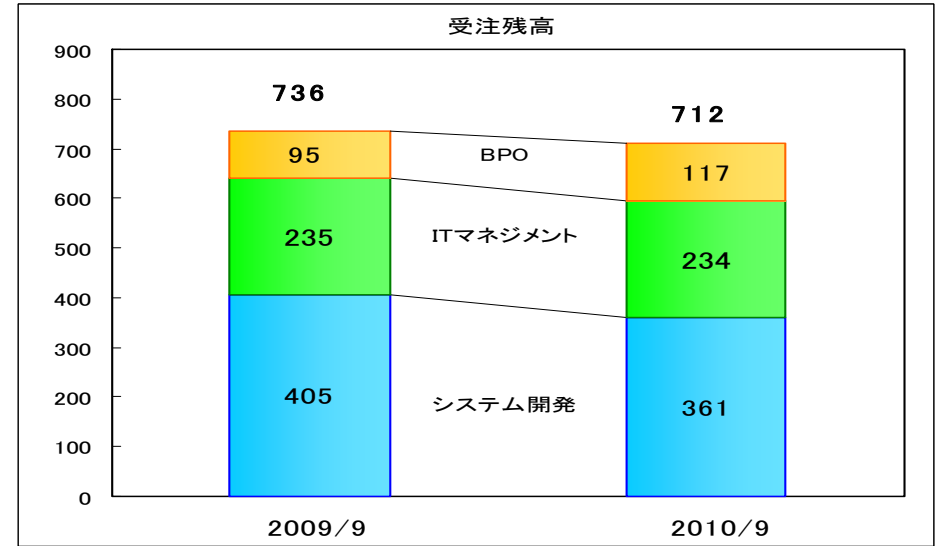
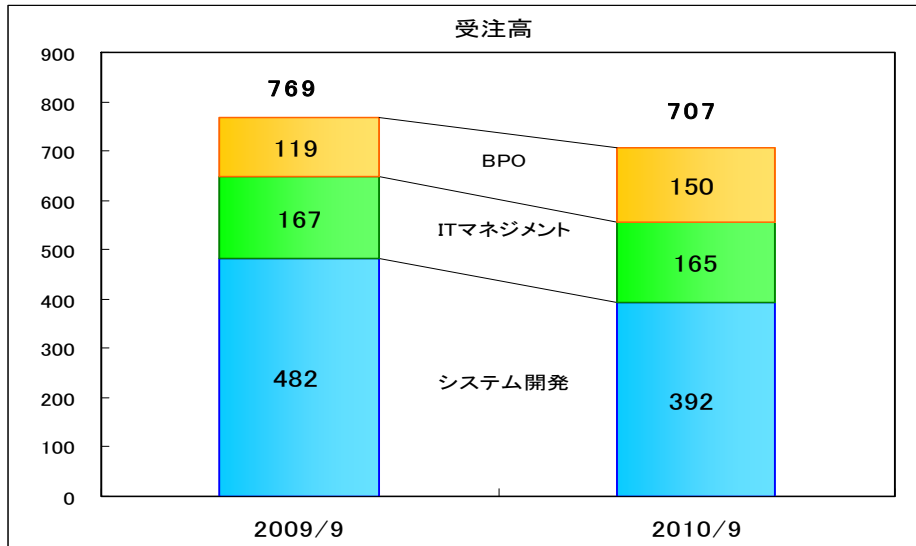
ITマネジメント : データセンター関連は拡大トレンドだが、システム運用及び機器販売の減少により、減収減益となるが、第1四半期比で営業利益は倍増。

システム開発 : 証券会社向けサービス等の減少により、減収。営業利益は、減収の影響をコスト削減効果・生産性向上等でカバーし+7.6%増益、営業利益率は+1.1%。

■ 情報サービス — 受注高、受注残高 —

(単位:億円)

(単位:億円)



受注高 : △62億円、△8.1%

BPO : +30億円、+25.2%
ソフトウェアベンダー等の既存案件拡大

ITマネジメント : △2億円、△1.2%
アウトソーシング案件が積み上がるも、システム運用がマイナス。3Qで新規案件受注を確保済み。

システム開発 : △90億円、△18.8%
証券会社向けサービスが減少。3Q以降の金融・通信・製造業等の拡大に注力。

受注残高 : △24億円、△3.3%

BPO : +21億円、+22.8%
当上期受注拡大により増加

ITマネジメント : △1億円、△0.7%
前年同期比微減だが、3Qでの新規案件受注で、受注残拡大確保。

システム開発 : △44億円、△10.9%
当上期受注減少の影響で減少

■ 情報サービス —業種別売上高（外部売上）—

（単位：億円）

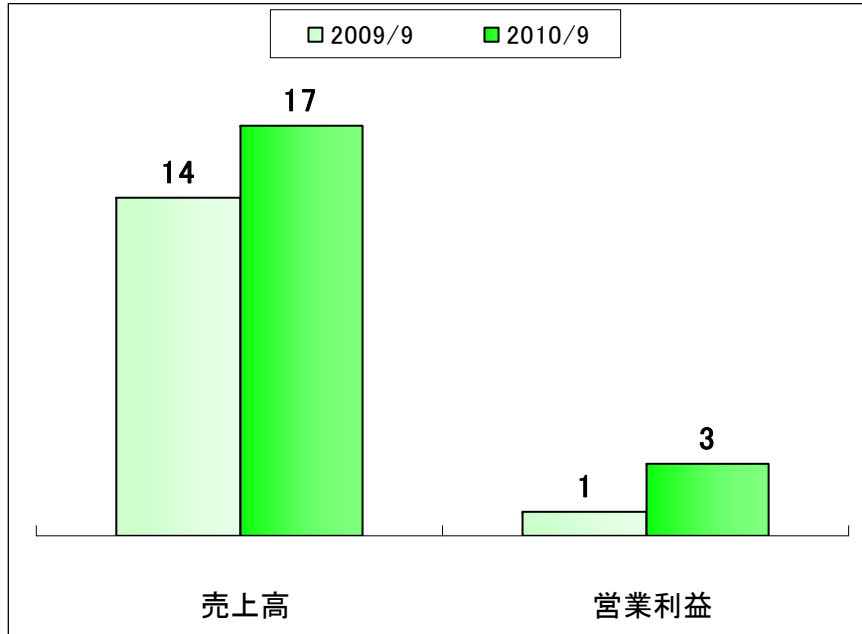
	2009/9	構成比	2010/9	構成比	前年同期比	増減率
金融・保険等	247	34.7%	213	32.4%	△33	△13.7%
電気・精密	86	12.2%	78	11.9%	△8	△9.7%
商社・卸売業・小売業	72	10.1%	65	9.9%	△6	△9.2%
通信	66	9.4%	57	8.7%	△9	△13.7%
サービス	58	8.3%	61	9.3%	2	3.8%
化学・医薬品	34	4.9%	38	5.8%	3	9.7%
ソフトウェアベンダー	13	1.9%	17	2.7%	4	34.1%
輸送用機器・機械	34	4.9%	37	5.6%	2	6.9%
その他製造	22	3.1%	19	3.0%	△2	△10.0%
建設	13	1.9%	11	1.8%	△1	△11.9%
運輸・旅行	8	1.1%	8	1.3%	0	5.9%
その他	53	7.6%	50	7.6%	△3	△7.3%
合計	712	100.0%	659	100.0%	△52	△7.4%

※ 業種別売上高は、「BPO」「ITマネジメント」「システム開発」の合算値

■ プリペイドカード、その他

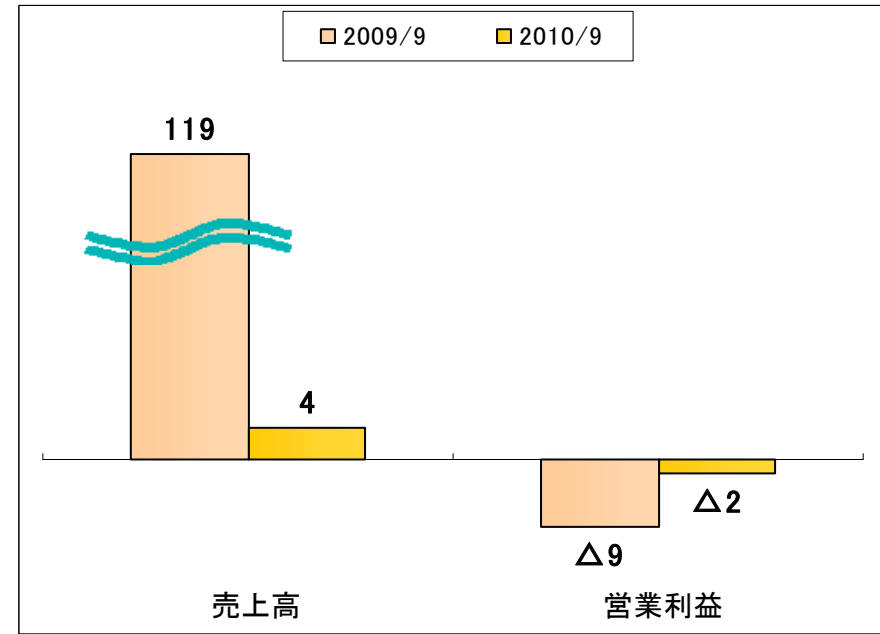
プリペイドカード

(単位: 億円)



その他

(単位: 億円)



※報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ベンチャーキャピタル事業、投資信託委託業等を含んでいます。また、前期は証券事業を含んでいます。

プリペイドカード : 売上高 +24.6%、営業利益 +149.2%

加盟店店舗数の拡大やカード発行高の増加に伴い、機器販売、カード発行関連売上が増加し増収。増収及び収益構造の改善により増益。

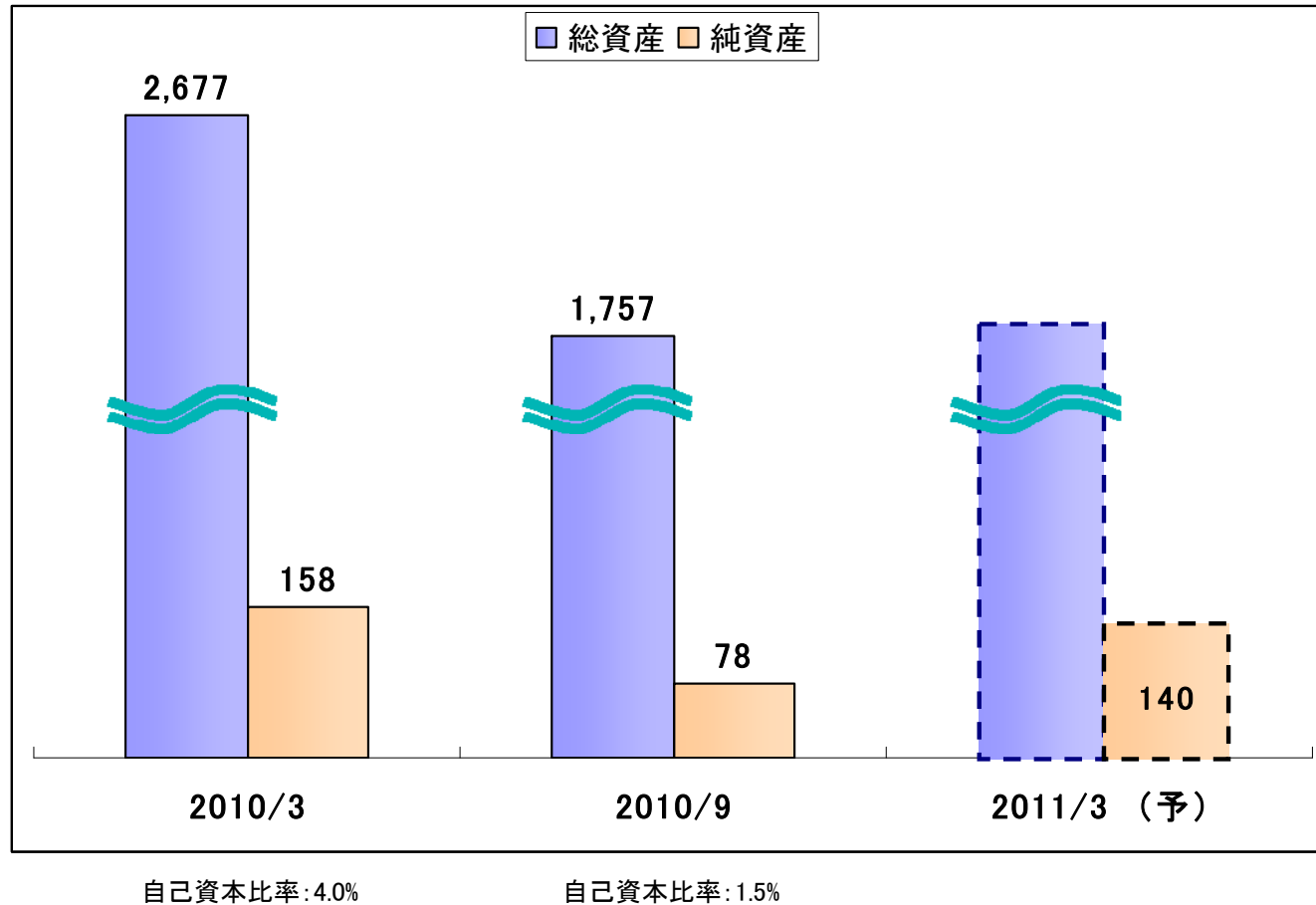
その他 : 売上高 △96.2%、営業損失 2億円

コスモ証券を連結除外したことにより、減収。
金融サービス事業の撤退により、赤字が縮小。

■証券事業、金融サービス事業からの撤退の進捗状況
2010/4 コスモ証券 全株式を譲渡
2010/9 CSKベンチャーキャピタル 持分法適用会社へ
2010/10 プラザアセットマネジメント 全株式を譲渡

総資産・純資産の推移（連結）

（単位：億円）



※2011/3純資産にACA新株予約権60億円は含まず

キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	2009/9	2010/9	前年同期比	備考
営業キャッシュ・フロー	△20	63	84	税金等調整前四半期純損失や仕入債務の減少等の影響はあるものの、証券事業撤退損失や売上債権の減少によりプラス
投資キャッシュ・フロー	11	34	22	投資有価証券の取得による支出があるものの、有価証券の売却による収入や短期貸付金の回収等によりプラス
財務キャッシュ・フロー	48	△114	△162	長期借入金の返済による支出等によりマイナス
キャッシュ・フロー 計	37	△16	△53	換算差額含む
現預金残高	375	403	27	

有利子負債の残高・返済計画

(単位:億円)

	残高	
	2010/3	2011/3 上期
借入金	450	325
ユーロCB	218	218
国内CB	350	350
返済合計		
有利子負債 残高	1,018	893

返済計画			
2011/3	2012/3	2013/3	2014/3
150	100	100	100
-	218	-	-
-	-	-	350
150	318	100	450
868	550	450	-

※ CSK単体の有利子負債額

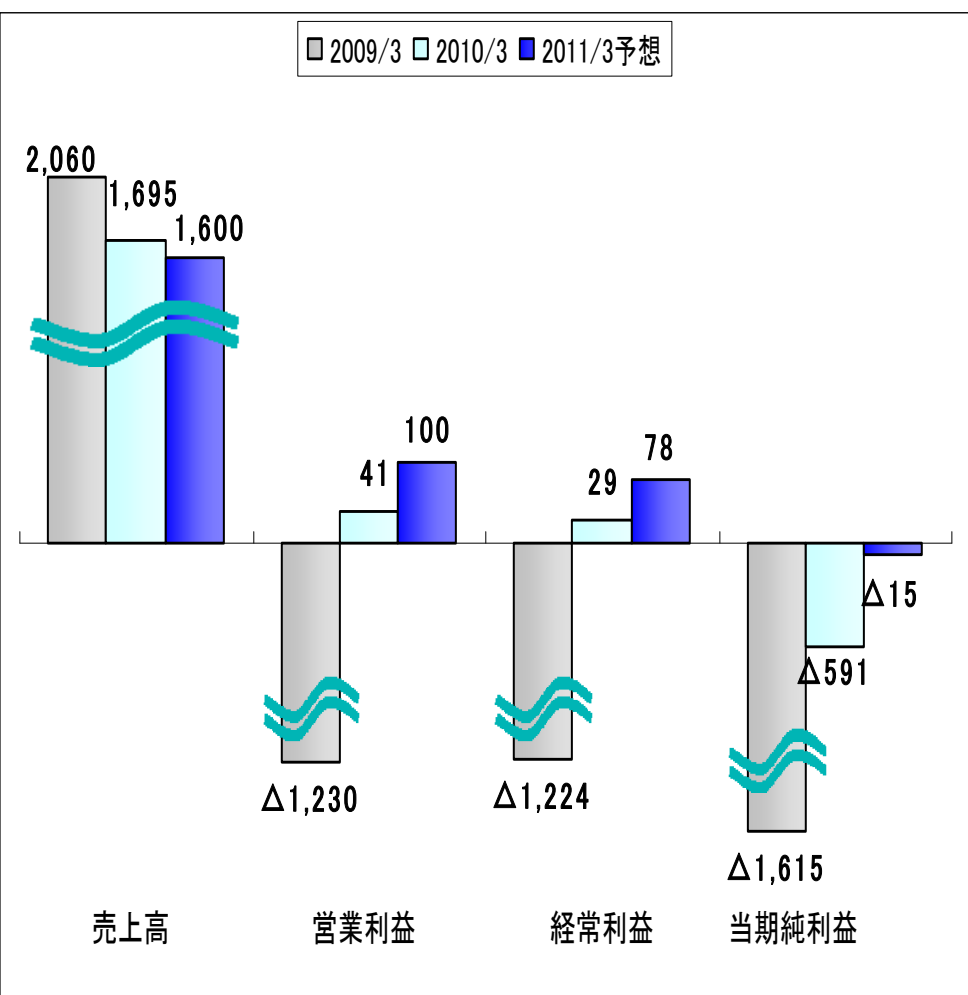
2011年3月期 通期業績の見通し



(単位: 億円)

(単位: 億円)

□ 2009/3 □ 2010/3 ■ 2011/3予想



	2009/3	2010/3	2011/3予想	前期比	増減率
売上高	2,060	1,695	1,600	△95	△5.6%
営業利益	△1,230	41	100	58	139.4%
営業利益率	△59.7%	2.5%	6.3%	3.8%	-
経常利益	△1,224	29	78	48	167.2%
当期純利益	△1,615	△591	△15	576	-

(単位: 円)

	2009/3	2010/3	2011/3予想	前期比
1株当たり利益	△2,097.39	△720.62	△11.93	708.69

連結業績予想

- ・ 売上・営業利益は、第2四半期にて受注予定であった案件及び下期想定案件の取り込みを見込み、期初計画から変更なし。
- ・ 経常利益・当期純利益は、上期における貸倒引当金の計上及び連結子会社プラザアセットマネジメントの譲渡損失の影響により、下方修正。

・ 通期予想修正 (2010/11/4公表)

	修正前		修正後
経常利益	: 93億円	⇒	78億円
当期純利益	: 5億円	⇒	△15億円